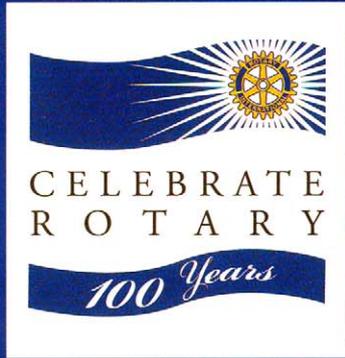


田辺東ロータリークラブ 週報



2004～2005年度
国際ロータリーのテーマ

ロータリーを祝おう
100年の歩み

会 長：グレンE.エステス・シニア 第2640地区ガバナー 中島 治一郎
創 立：昭和49年5月15日 電話：0739-24-6427 URL <http://www.aikis.or.jp/~t-eastro/>
事務所：〒646-0032 田辺市下屋敷町81-10 きのくに信用金庫田辺支店3F
例 会：毎週水曜日 12：30～ きのくに信用金庫田辺支店3Fホール
会 長：泉 房次朗 幹 事：橋本 隆 会報委員長：武田 静也

第1486回 例会 平成16年 10月 13日(水) VOL. 31 No.14

司会者 会 長 泉 房次朗 君

結婚記念日

唱 歌 藍畑 春雄君

愛須 勝章 平尾 和次

“赤とんぼ”

会員誕生日

谷本 司

出席報告

会員数	義務免除	欠席者数	本日出席率
53名	0名	9名	83.02%
9月29日の修正出席率			79.25%
9月平均出席率			84.9%

会長報告

細田官房長官は8日の記者会見で、国民栄誉賞受賞を辞退したイチロー選手が代理人を通じて「国民栄誉賞は日本国民として最高の賞で大変光栄だ」と謝意を示した上で「国家から表彰を受けると、モチベーション（動機づけ）が下がり、ピークが終わったのではないかと受け取られると、ファンにも申しわけない」と説明されているとか、過日地元紙の「水鉄砲」で「モチベーション」という言葉について少々苦言を呈していた「モチベーション」とは一口にわかりやすく云うと「やる気」「意欲」なのだ。多くの新聞等が「動機づけ」と注文を入れている「動機づけが下がる」と云われても少々意味不明の言葉と思われる。いずれにしても言葉は前後の脈略が大事である。「やる気が下がる」なら良くわかるが、皆さんは如何思いますか？

ビジター

田辺はまゆうRC 齊藤 茂様

ニコニコ箱 (敬称略)

田辺はまゆうRC 齊藤 茂様 お世話になります。

隠岐委員長 卓話頑張ってください。
玉置 和男 泉 房次朗 雑賀 三元 坂本 正人
橋本 隆 武田 静也 佐田 一三 稗田秀次郎
谷中順次郎 大友 淳男 谷本 司 山本 亘
内芝 殷典

隠岐 和彦 本日卓話よろしくお願ひします。
愛須 勝章 ゴルフのスイングでアバラ折れました。
深見 晴彦 セブでダイビング三昧してきました。
北村 圭司 休みが多くてすいません。
丸山 勇人 坂本正人様本日の教育よろしくお願ひします。
楠本 正明 会長席のお花いただきます。

奥様誕生日

愛須 勝章 栗山 侑三

- 1) 本日例会終了後定例理事会を開きます。理事役員の方はお残り下さい。
- 2) 先程の持ち回り理事会の決定事項を報告します。11月3日(文化の日)親睦委員会主催の家族会「まつたけ」狩りを行います。詳細について親睦委員長より報告していただきます。

四つのテスト (言行はこれに照らしてから…)

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか



幹事報告

例会日時、場所臨時変更のご案内

海南RC 10/20(水)12:30~ 七山ジョ
イパック 職場例会

会報頂きました。橋本紀ノ川、白浜、有田、粉河、田辺
「再・ロータリー随想」頂きました。

英語版「THE ROTARIAN」届きました

以上回覧しています。

2004国際ロータリー記念切手のご案内が届いており
ます。1シート(80円×10枚)で
800円です。申し込まれる方は回覧していますので、
シート数をお書きください。

会員報告

親睦委員会

谷中順次郎君

親睦家族会マツタケ狩り 11月3日マツタケ狩り終了後
ハナヨにてバーベキューを行います。会費¥3,000—家族
は無料です。

プログラム

米山奨学委員会

委員長 隠岐 和彦君



次週の予定

10/27 移動例会

11/3 休会(親睦家族会)



- 1) 米山記念奨学会について
目的と奨学生に対する期待

奨学生の種類と寄付金の種類

税法上の優遇措置

表彰制度

米山学友(卒業生)の所在

日本に來ている奨学生

- 2) ロータリー創立に至る背景(2660地区PG 戸田 孝氏 八尾)

ヨーロッパにおける宗教改革

マルチンルター ロータリー奉仕の理念の源泉流

産業革命

産業革命のアメリカ上陸と移民

エリー運河の開通

モザイクがたのコミュニティー

- 3) ポールハリスの弁護士開業と悩み

新しい共同社会への希望

友愛の心を持って異なった生活の背景を持つ

人々を結びつきたい。これが奉仕である。

親睦が奉仕の時代

- 4) ロータリーの創立

1905年2月23日

ポール ハリス

弁護士

シルベスター シーム

石炭商

ガスターパス ロアー

鉱山技師

ハイラム ジョージ

洋服屋

シカゴは資本主義の理論

弱肉強食自分さえ良ければという利己心が蔓延、お互い

心が淋しい、肩を寄せ合って助け合うクラブを創ろう。

同業者がいると心を開くことが出来ない。1業種1人の

会員制を考える。

お知らせ





ガバナー公式訪問講話

国際ロータリー第 2640 地区 中島治一郎 ガバナー



1986年—1987年にガバナーを務めさせて頂きまして今回は2回目のガバナー登板でございます。間に18年もの年月が流れその間に色々な情勢が変わってゆきました。その当時はまだ日本経済が昇り景気であり今と比べれば良い時代でした。漸く製造業を中心に大阪回りより景気の底打ち感が出てきたように感じています。また当地や紀南地方におきましては、世界遺産に登録されて観光客が増えてきました。一方、この18年間に国際ロータリーもアメリカを中心に変わってまいりました。

ロータリーは人造りに力点を置いて社会に奉仕するクラブ、またライオンズは数の力団体の力で社会に奉仕するクラブ、それぞれちがった出発点で今日まで来たわけですが最近ライオンズさんの方向に近づいてきているように思われます。アイサーブ ウィサーブ論争のことは皆様もご存知だと思いますがアメリカではすでに忘れ去られようとしています。この長い歴史の中で論議され検討されてきたロータリーの歴史ある伝統が消え去ろうとしており、これは大変悲しむべき事だと思います。

またアメリカでは新しいロータリーの流れとしてインターネットを使ったサイバークラブが誕生しております。30分以上アクセスするとメイキャップした事になり自宅に居ながら人と顔を合わせず例会に出席したことになります。こう言ったロータリークラブが、今年の規定審議会ではなし崩し的にこれを認めようという動きになっています。皆様よくお考え下さい・肩一つ叩ける訳でもない親睦の無いこういう例会を開くクラブがロータリークラブと言えるのでしょうか。私は2007年の規定審議会で否決されることを強く願っております。

2004・2005 年度の RI 会長グレン・エステスさんは100周年の会長として大変ふさわしい方で国際ロータリーと言う組織は会員であるクラブとそのクラブ会員それぞれが逆三角形の頂点で活躍するイメージを強調しておられます。そういう立派な考えを国際協議会で聞いた私は、皆様方を支え、相談相手として一緒に活躍したいと考え

ております。グレン・エステス会長の今年の私を通して皆様方にお伝えしたい重要項目は以下通りです。

(1) 会員増強

単に会員の増員ではなくクラブの活性化を図るには、まず同士を増やすことが肝心だと思います。会員増強に関して参考に聞いて置いてほしいのですが、世界で会員増強が一番進んでいるのはドイツであります。また一番会員を減らしているのは日本です。

ドイツと日本は非常に似た国であります。何が原因でこの結果となったか、答えは簡単だと思います。国際ロータリーでは会員増強のためと思ってロータリールールを緩めて参りました。

- 1 一人一業種であったものが 5人まで認めた。
- 2 区域テリトリーも、いい加減になってしまった。
- 3 メイキャップの範囲も前後2週間から4週間に広がって参りました。
- 4 休日が増えております。

ドイツはルールを緩めることなく、加えて、クラブへの加入条件を厳格にして参りました。その結果、会員はロータリーに、そしてクラブに誇りを持ち始めたのであります。すると、そのようなクラブに入りたいと言う人が増え、辞めたいと言う人が無くなってきたのであります。この事実は、是非参考にさせて頂きたいと思っております。今年度はロータリーの生誕100周年です。この節目の年に歴史ある田辺東クラブとして短所 長所を語り合い、長所はどんどん伸ばし、短所は外して下行き、革新する格好の年だと思います 是非改革を進め、皆さんにとって望ましい『形』ロータリーの新しい世紀に足を踏み出す準備をして頂きたいと存じます。

(2) ロータリー財団への協力について

当 2640 地区の財団への寄付は世界の中でいつも上位ベスト3 迄にランクされています。

エバンストンの RI 本部職員でも優秀な地区であると認識し、有名な地区であります。

これは奨学生の志望校の関しても優先的に第一志望校を割り当ててくれる恩恵に浴します。このような好環境は地区にとっても素晴らしいことで、なんとか皆様の方で維持して頂きたいと願っております。

(3) ポリオ撲滅運動の完遂において

地球上からポリオと言う病気を2000年に根絶させよう、そしてまた国際ロータリー100周年記念に撲滅を発表しようと19年前にWHOと協力してこの運動を始めたのであります。が、2000年になりましても発生を食い止めることは出来ませんでした。今年になりまして9月までに668件の発生があり、ゼロにはなっておりません。

しかし1958年には50万人の患者が発生していましたが、それを思えば、その0.1パーセントの発生にまで押さえることが出来ていることは大変な成果だと

思います。

668件の発生の内518件がナイジェリアで発生しておりまして、去年まで「ワーストワン」であったインドでは今年41件しか発生させていません。パキスタンは26件です。

ナイジェリアでは内戦が起こっているからです。しかし近い将来においてWHO、ユニセフ

等と協力してゼロ宣言が出来るとおもっております。

とすることで、今後は「ポリオ・プラス・パートナー・プログラム」へのご協力の要請があった時は宜しくお願ひ致します。他に準主要項目があります

- 1 ロータリーファミリープログラムについて
- 2 識字率の向上について
- 3 健康な水確保について
- 4 保険問題 特にこの地方におけるエイズの発生の調査について

以上7項目がグレン・エステス会長よりのおねがいを
お伝えしました。ご静聴を感謝致します。

会長ワンポイントレッシン 第7回

<米山奨学事業について>

今米山奨学事業は新たな制度改編に向けて動き出しています。その機会に今日から2-3回に亘り米山奨学事業について少し勉強したいと思ひます。

米山奨学会は日本全国のロータリーアン11万人の寄付金を財源に日本の大学、大学院で学ぶ外国人留学生に対して奨学金を支給しています。ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め国際親善と交流を深める為に、優秀な留学生を支援し、世界平和の創造と維持に貢献することを目的としています。

この50年間に世界101ヶ国からの12206人に及ぶ外国人留学生を支援して、今日では、事業規模と採用数において日本最大の民間奨学団体となっています。しかし私思ひには今一番多い中国の学生は優秀で苦学生が多いと聞いています。然し、近い将来中国は中産階級に属する、恵まれた国民が日本の人口を超え今北京、上海は経済大国になりつつあります。今からもっと効率的な投資対象をみつける努力も必要であると思ひます。

<米山奨学事業の財政の推移について>

2005年4月から、採用数20パーセント減・奨学金単価平均7パーセント減に、奨学金支給額を縮減します。ロータリー米山奨学金の財政はロータリーアンの寄付が支えています。98年からは毎年1000人規模の奨学生採用を続けていますが、厳しい経済環境と会員数の減少により、寄付金収入は減少の一途をたどっています。2003年度の寄付金が目標額16億円を下回ったことにより、理事会、評議員会は奨学金支給額の縮減という苦渋の選択をしました。

採用数は1000人から800人に、奨学金額は平均7パーセント引き下げられます。